

流山市市民参加推進委員会からの
建議に対する回答

令和3年6月

流山市

目 次

- 1 市民参加制度改善について 1
 - (1) 市民参加条例に基づく市民参加制度の運用ルール見直しについて
 - (2) 市民参加関連業務の効率化について
 - (3) 市民の市政に対する参加意識醸成の取り組みについて

1 市民参加制度の改善について

(1) 市民参加条例に基づく市民参加制度の運用ルール見直しについて

過去の市民参加手続の実例の整理・分析、他自治体の市民参加制度の事例検証、条例や運用ルールの一律的な適用の見直し、対象事業の特性に応じた制度の柔軟な運用等を検討してください。

【回答】

市民参加制度対象事業について過去の事例や他市の状況を踏まえ、条例に照らし対象事業の参考基準及び事業に適した手法の例を明示することを検討します。

上記の検討事項及び市民参加の実施において、具体的な実施までのスケジュール期間や実施方法を明文化し、現行の市民参加の手続案内の改訂（マニュアル（例））を検討します。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮しつつ、市民参加の先進自治体への視察を検討します。

(2) 市民参加関連業務の効率化について

職員が高いモチベーションの下に実質的な市民参加を推進できるように、市民参加関連業務の時間的負担の軽減や事務作業の簡略化を検討してください。

【回答】

職員アンケートから判明した「市民参加は負担」という考え方から脱却し、「市民参加は政策形成過程で必要なこと」ということを職員が再認識しつつ、市民参加の業務負担を簡素化させる方法を検討します。

具体的には、各事業担当課とも市民参加手続に関する理解が浸透し、一定の実施水準が保たれるようになっていることを踏まえ、評価のための事業担当課への個別ヒアリングは原則実施しないこととします。（昨年実施したワークショップ形式などの意見交換の場は「市民参加が政策形成過

程で必要なこと」ということの再認識にもつながる為、実施を検討します。)

また、評価方法についても従来の評価基準を基にしながら、最終的に実施事業間で相対的に評価できるようにします。

(3) 市民の市政に対する参加意識醸成の取り組みについて

市民参加への関心や参加意欲を高め、市民参加制度の必要性和重要性を認識してもらうために、より一層の活発な啓発活動を検討してください。

【回答】

過去に実施した啓発リーフレットの再作成や広報ながれやまの特集記事、市のホームページやSNS等を活かして、「市民参加」について実施状況や活動の啓発を進めます。